

2022年5月12日

プレスリリース

福岡筑後プラスチックリサイクルループ協議会

## 家庭のプラごみを本格リサイクル 生ごみ回収・保管用容器を開発。福岡県大木町で実用化

家庭から排出されて、自治体が収集したり、市民が持ち込んだ使用済のプラスチック製品（以下、製品プラ）を高品質のリサイクル材に再生し、バージン材利用と同等のプラスチック日用品として、ペール（バケツ型容器）に製品化する新たなリサイクルシステムが、2022年夏から福岡県大木町でスタートします。

大木町では、2006年から、各家庭で排出する生ごみを回収し、メタン発酵して発電し、町内に供給しています。その生ごみを効率的に回収、保管する容器として、これまで各家庭に有償配布していたプラスチック製のペール（バケツ型容器）を、大木町や周辺自治体で回収された製品プラからのリサイクル材を利用した製品に切り替える予定で、生ごみリサイクルとプラスチック・リサイクルを組み合わせた、新たな地域循環の試みです。

製品化された保管用ペールは、大木町や周辺自治体で回収・搬入されたプラスチック日用品などの製品プラを、材料リサイクルした上で、物性等の条件に適したリサイクル材料に調整し、ペール専用のバージン材同等のリサイクル材料にグレードアップした原料を使用することで、本格的なプラスチック製品へのリサイクルが実現しました。

リサイクル材の製造は、プラスチック・コンパウンドの大手メーカーのいその(株)(愛知県名古屋市、磯野正幸社長)が担当、ペールの成形は、プラスチック製品大手メーカーの岐阜プラスチック工業㈱(岐阜県岐阜市、大松栄太社長)が担当しました。

いそのは、今回のポストコンシューマー製品からリサイクル・コンパウンドを製品化する取り組みを進めており、今回の開発に際しては、これまで培ってきた高度なコンパウンド技術を活用してリサイクル材料の高度化を実現しました。

岐阜プラスチック工業は、従来から環境負荷を低減する製品の開発に積極的に取り組んでおり、長年にわたり培ってきた再生材を活用した成形ノウハウなどを活かして、製品開発に取り組みました。なお、製品化されたペールは、同社の中容器付き容器<シールストッカーシリーズ・E-11>を参考しております。

今後、大木町、YKクリーン（大木町リサイクルセンターで異物除去・圧縮加工および油化を担当）、いその、岐阜プラスチック工業は、福岡筑後プラスチックリサイクルループ協議会（以下、本協議会）の支援の基で、本年夏を目途に、大木町をはじめ、本協議会に参加しているみやま市などにリサイクルペールの供給を始める予定です。月間の生産量は、1000個程度で、市民に有償供給する計画です。また、リサイクル材料向けの使用済製品プラの供給は、月間の1000kg程度の見通しです。

大木町では、10年前からプラスチック容器包装（以下、容リプラ）と製品プラを一括回収しており、現在はYKクリーン(株)（福岡県大木町、野田修詞社長）が容リプラと製品プラを選別し、容リプラはペール化して（公財）日本容器包装リサイクル協会に再商品化を委託し、製品プラは異

物除去、材質仕分け等の選別後、油化リサイクルしています。

今回の取組みの結果、大木町でのプラスチックのリサイクルは、容リプラを（公財）日本容器包装リサイクル協会に委託し、製品プラを油化と今回の材料リサイクルの二つの手法で行うことになり、様々にリサイクルを組み合わせた独自のプラスチックリサイクルを実用化しました。

#### ペールの概要

保存用中容器（ペール）と保管容器（外容器・円筒容器、把手付き）のセット。

外寸 300×300×258 mm、容量 11L、材質・PP樹脂、

重量（中容器）350 g。（本体 510 g ふた 200 g）

成形一岐阜プラスチック工業(株)、

#### リサイクル材料について

1. 大木町等で収集した製品プラと市民搬入の製品プラからリサイクルに適する材質の製品プラを選別。
2. 対象品を粉碎等の前処理後、材料の物性等を確認。
3. 成形品向けの材料仕様を確認後、専用グレードにコンパウンド加工。
4. 成形メーカーに納入。

#### ＜福岡筑後プラスチックリサイクルループ協議会＞

今回の取組みを推進した福岡筑後プラスチックリサイクルループ協議会は、みやま市、柳川市、筑後市、大川市、大木町など4市1町、九州大学、福岡大学、北九州市立大学、福岡アジア都市研究所など4大学・研究機関、YKクリーン、いその、トータルケア・システム、F-COOP、大日本印刷、岐阜プラスチック工業など6企業、プラスチック容器包装リサイクル推進協議会、NPOなどの団体が参加して、福岡筑後地域のプラスチックリサイクルループつくりを目指しております。2021年度に環境省の地域循環共生圏プラットフォーム構築支援事業に採択されています。

写真・ペール写真・2枚程度（パワポのスライドを添付）

H P : 大木町 <https://www.townooki.lg.jp/>

いその <http://www.isono21.co.jp/>

岐阜プラスチック工業 <https://www.risu.co.jp/>

: 福岡筑後プラスチックリサイクルループ協議会の取組み概要は、別添資料を参照下さい。

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いします。

大木町役場 0944-32-1120 まちづくり課 環境グループ 高田

いその(株) 0587-32-8181 営業本部 高野

岐阜プラスチック工業(株) 058-386-9320 サステイナブル戦略室 酒井

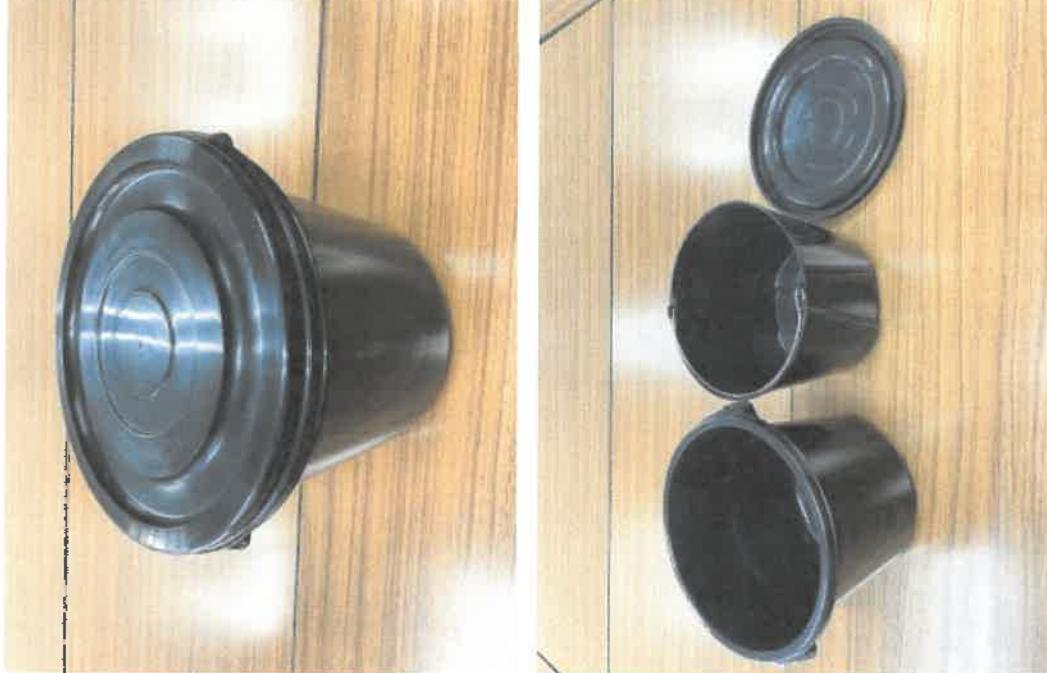
福岡筑後プラスチックリサイクルループ協議会

九州大学大学院 080-4317-1092 芸術工学研究院 近藤教授

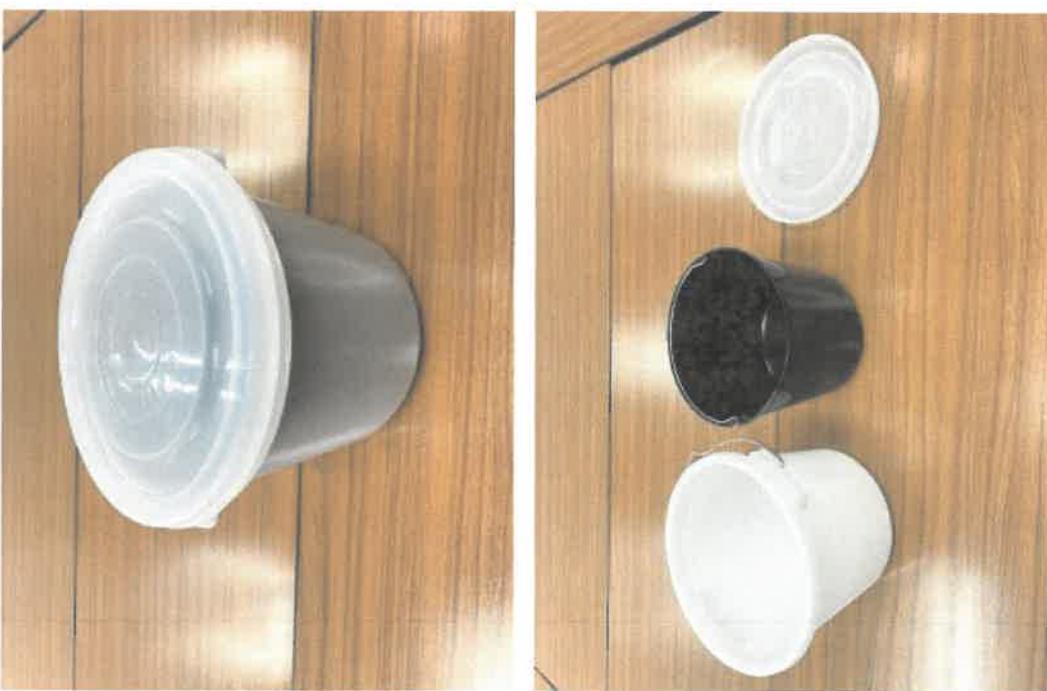
プラスチック容器包装リサイクル推進協議会 03-3501-5893 事務局 久保

以上

大木町生ごみ分別用バケツ試作品（2パターン試作）



②フタ、中容器、本体すべて 再生PP



①中容器のみ再生PP